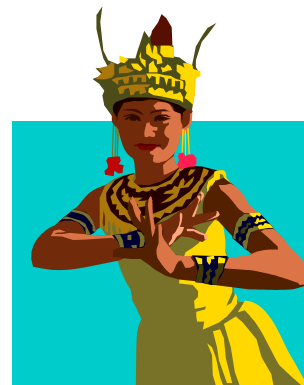
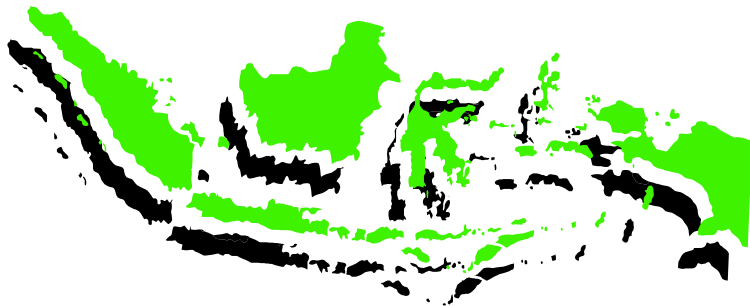


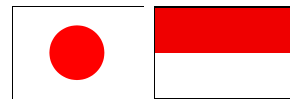
2045年のインドネシア共和国を予測する

1945年の独立から100年





自己紹介



- 1975/4～1981/6 ヤマハ(株)入社 インドネシア工場立上支援部門
- 1981/6～1987/3 インドネシア工場生産課長 電子鍵盤楽器の組立生産
- 1987/3～1995/7 インドネシア工場長 電子楽器、ピアノ、ギターの輸出拠点化
- 1995/8～2005/3 帰国、インドネシアを普及品の生産拠点化するプロジェクト
- 2005/3～現在 ヤマハ退職、インドネシア進出サポートコンサルタントとして独立

インドネシア語翻訳・通訳

ジェットロ専門家

OBACアドバイザー

AOTSインドネシア経営者研修コース講師

一般社団法人日本インドネシアビジネス協会理事

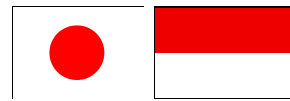
これまでの支援企業数は約100社
コロナ以前は毎月インドネシアに出張

現在はインドネシアからのニュースや政府発表を毎日インドネシア語でチェックしています。

インドネシアとの
関わりも46年に
なりました。



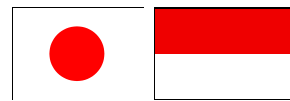
セミナー要旨



- インドネシア政府は独立100年に当たる2045年に向けて、首都移転やEV生産拠点化など、いくつかの国家プロジェクトを進めています。
- 2004年に大統領が初めて国民の直接選挙で選ばれてから後2年で4期20年が終わります。
- 大きな流れとしては、最初の2期10年を務めたユドヨノ大統領が自由主義経済と民主主義の基盤を築き、その後の2期10年を引き継いだジョコウィ大統領が、インドネシアを世界の中の大国としてのレールを引いたと言えるでしょう。
- その中間地点とも言える2022年に、23年後のインドネシアの姿を予測してみることで、今後我々日本人はどのような付き合い方が求められるのかを考察してみたいと思います。



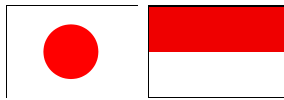
目次



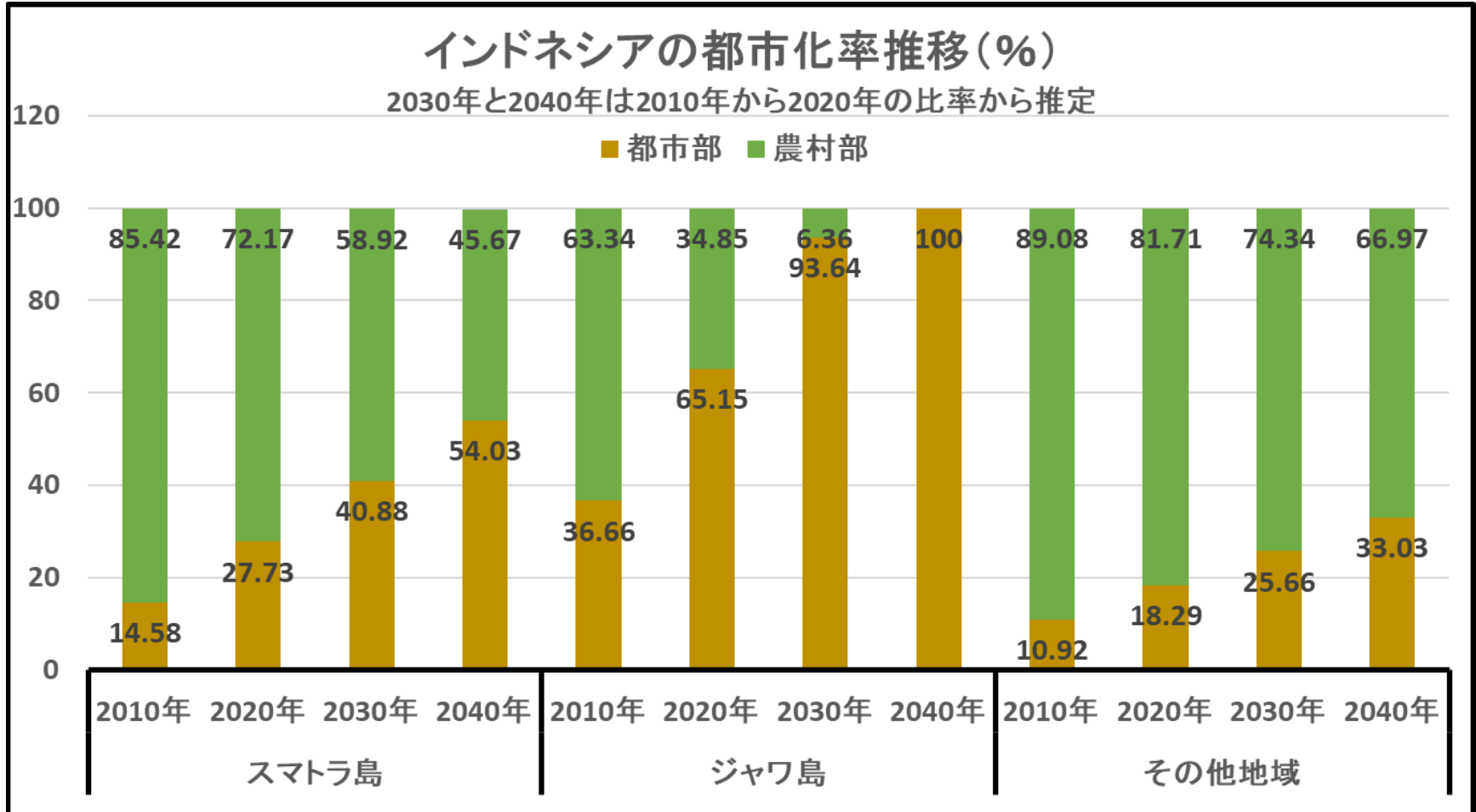
1. 国勢
 - a. 国土
 - b. 人口
 - c. 格差
2. 政治
 - a. 内政
 - b. 外交
 - c. 軍事
3. 社会
 - a. 宗教
 - b. 人種
 - c. 教育
4. 經濟
 - a. 資本
 - b. 技術
 - c. 労働力
 - d. 資源
 - e. 市場
5. 産業
 - a. 農林水産
 - b. 鉱物採掘
 - c. 製造
 - d. 電気・ガス
 - e. 上水・ゴミ処理再生
 - f. 建設
 - g. 大規模小売・自動車修理
 - h. 輸送・倉庫
 - i. 宿泊・飲食
 - j. 通信・情報
 - k. 金融・保険
 - l. 不動産



1-a.国土

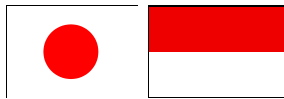


ジャワ島内はほとんどが都市化して農村風景は無くなる



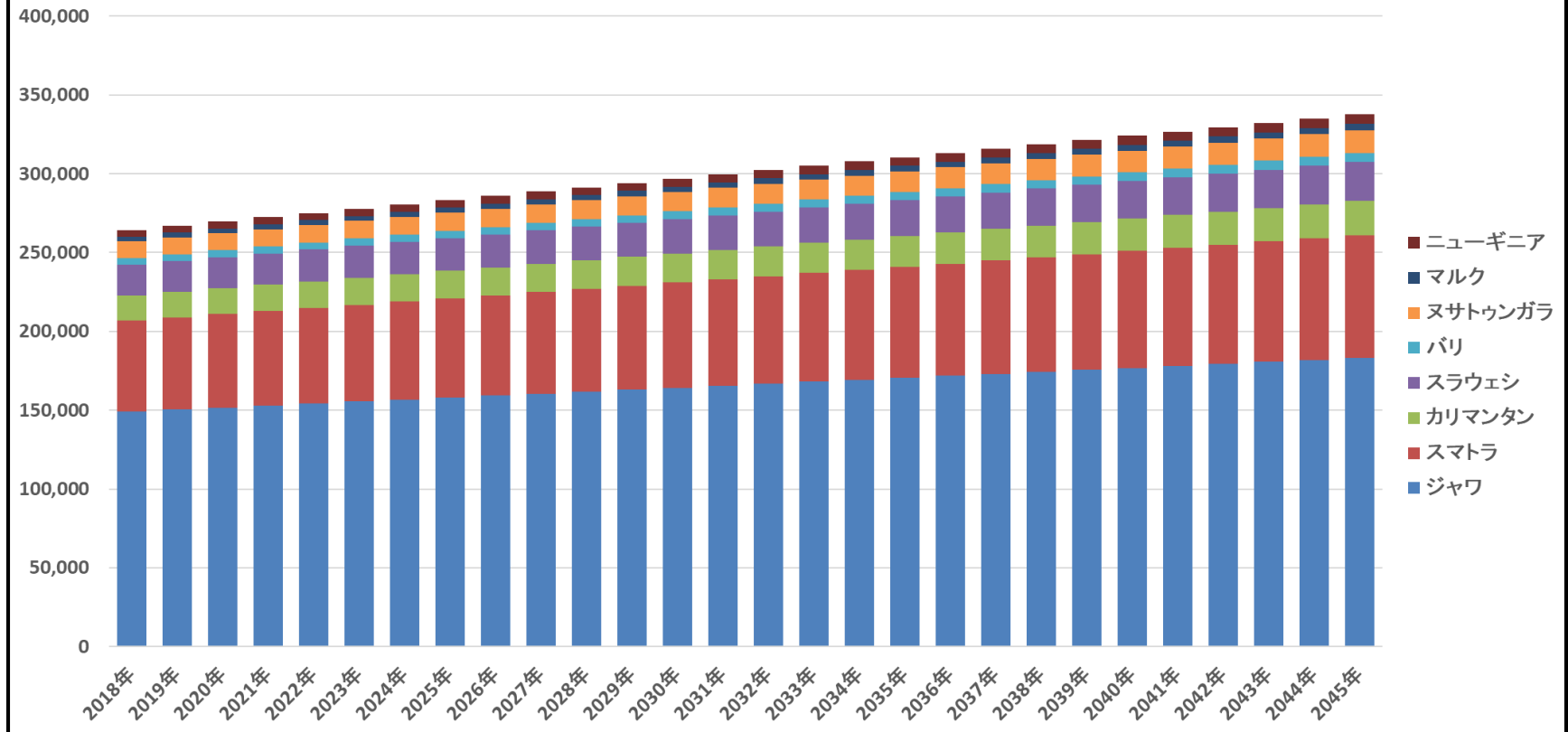


1-b.人口



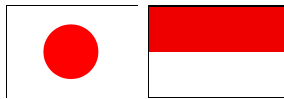
現在の総人口2億7千万人は3億5千万人に近づく

島別人口推移予測(千人)





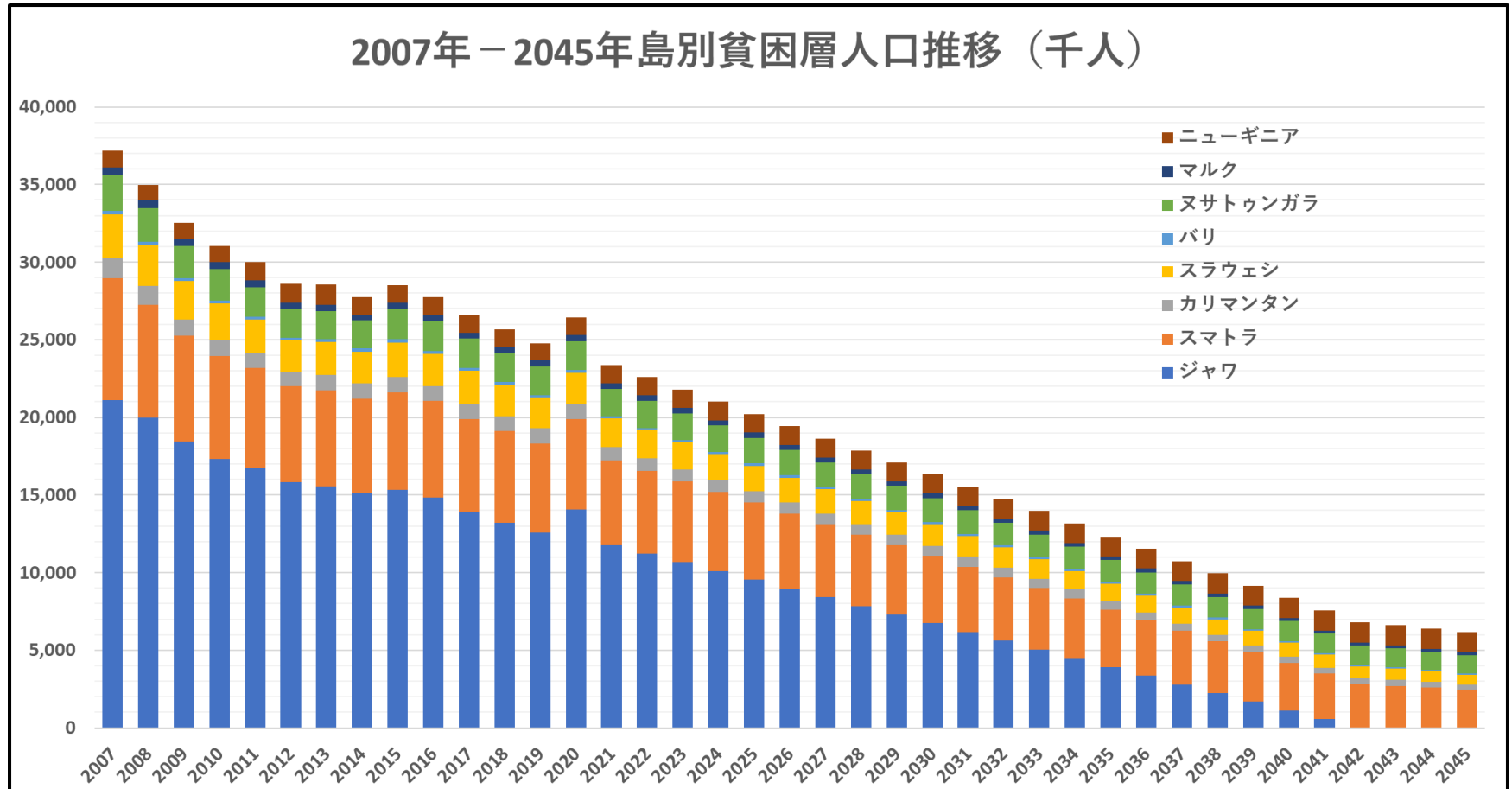
1-c.格差



2042年にはジャワ島での貧困層は無くなる

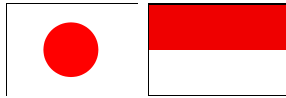
貧困の定義: 52品目を対象に一日一人当たりのカロリー摂取が2100Kcal以下

2007年－2045年島別貧困層人口推移（千人）

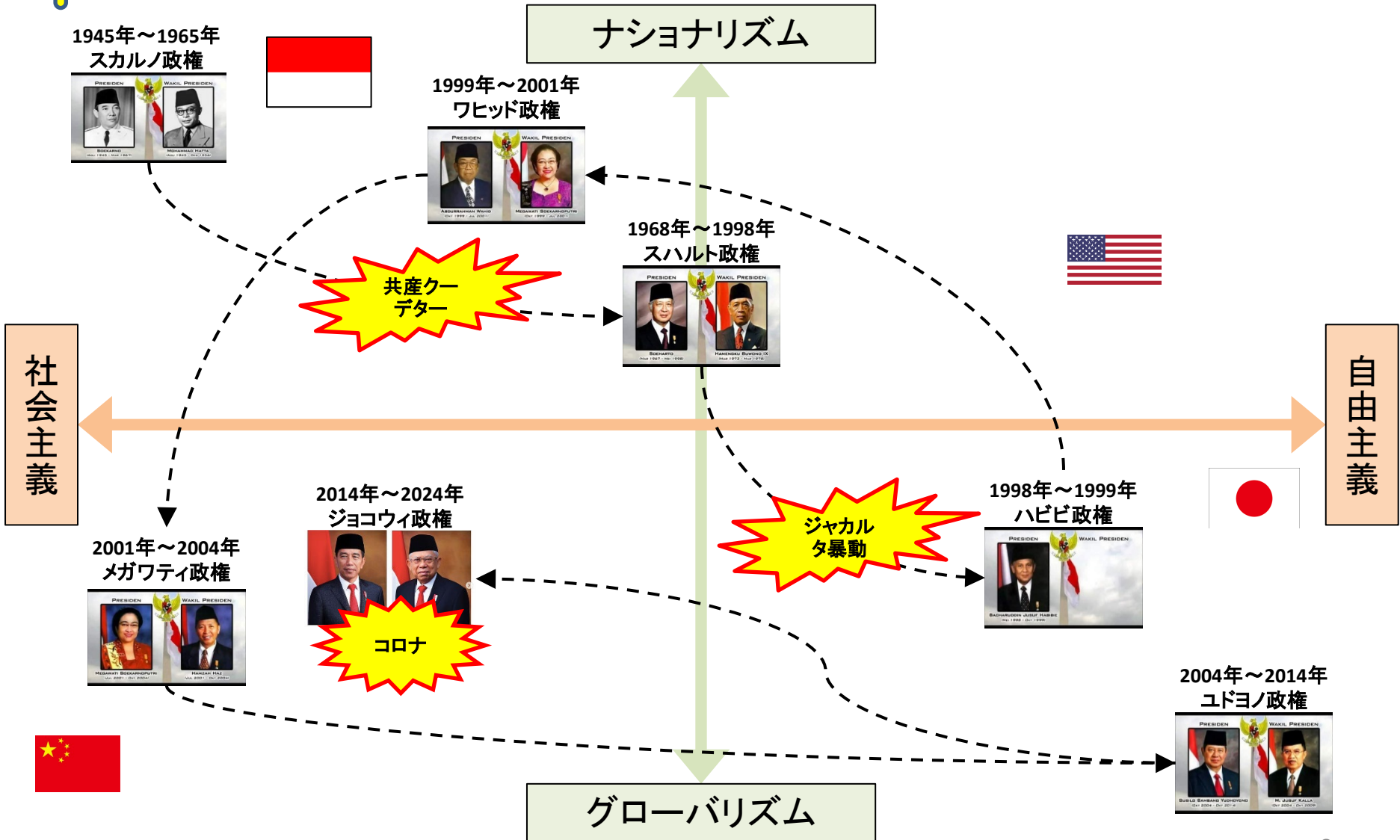




2-a.内政

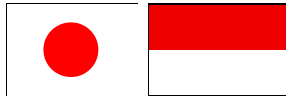


イスラム勢力の伸張と中国による覇権への反発からジャワ的政治に回帰する

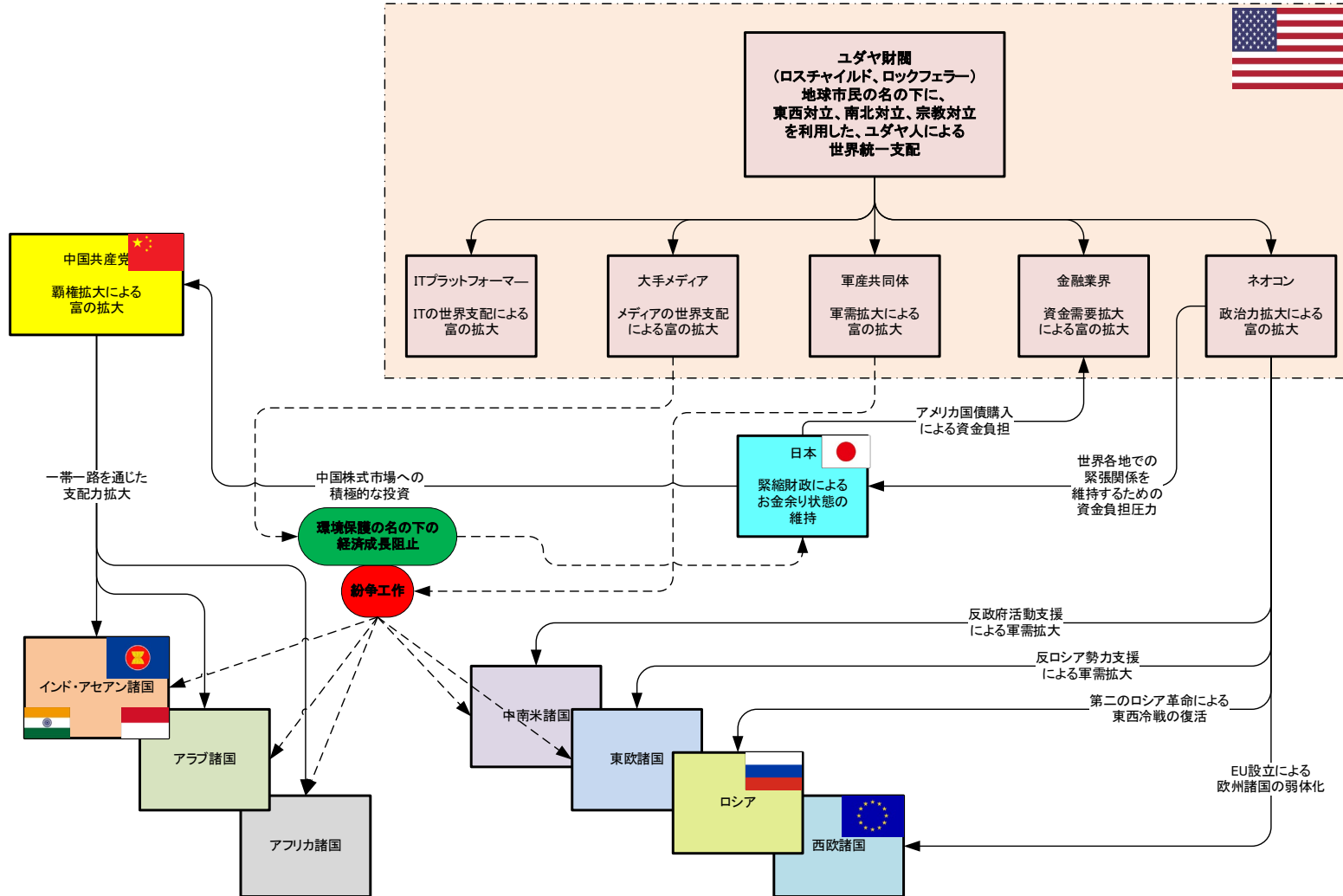




2-b.外交

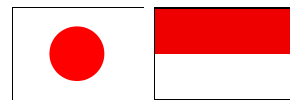


アメリカと中国の間の勢力争いの中で存在感を増し影響力の行使を求められる





2-c.軍事



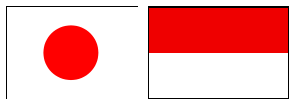
海洋権益を守るために予算の大幅増大ならびに選択と集中を行う

2021年軍事力世界ランキング

順位	1	2	3	4	5	15	2045年
国名	アメリカ	ロシア	中国	インド	日本	インドネシア	
人口(百万人)	329	145	1,433	1,366	126	270	➡ 350
軍事費(兆円)	85	7	28	8	5.4	0.8	
兵力(千人)	1,400	770	2,340	1,320	250	800	
戦車(両)	6,300	22,000	13,000	4,200	1,000	315	
戦闘機(機)	2,400	870	1,200	520	300	41	➡ 100
原子力潜水艦(隻)	69	37	0	0	0	0	
通常型潜水艦(隻)	0	21	70	14	24	0	➡ 5
航空母艦(隻)	11	1	2	1	4	0	
戦闘用艦船(隻)	296	?	390	?	?	221	➡ 400



3-a. 宗教



民主化の推進と併行して過激で強硬なイスラム組織の影響力が高まる

■ Front Pembela Islam (FPI) イスラム擁護戦線

- 1998年に設立されたイスラム教強硬派の組織
- 軍部や政治家からの支持を集めている
- 指導者はMuhammad Rizieq Shihab氏
- 現在も過激な言動で注目浴びることの多い人物
- 構成員は頭に白いベールを被り、全身を白い衣装で覆っているのが特徴



■ Majelis Ulama Indonesia (MUI) インドネシア・イスラム学者協議会

- 1975年に設立された組織
- イスラム教徒として、統一国家実現のためにインドネシア政を支援することを目的とする
- 現在の副大統領であるMa'ruf Amin氏は2015年から2020年まで組織の委員長



■ Muhammadiyah ムハマディヤ

- 1912年に預言者ムハンマドの名前を冠して設立された最古の組織
- インドネシア社会にイスラムの戒律を取り戻すことを目的とする
- Partai Amanat Nasional (PAN) 国家委任党党首Amien Rais氏が1995年から1998年にかけて委員長



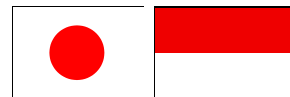
■ Nahdlatul Ulama (NU) イスラム学者の覚醒

- 1926年に宗教、教育、社会そして経済分野での反植民地運動を目的に設立された最大の組織
- 第4代大統領Abdurrahman Wahid氏(通称GusDur)が1984年から1999年にかけて委員長





3-b.人種



21世紀に入り差別が撤廃された華人が政界、官界、軍隊へも浸透する



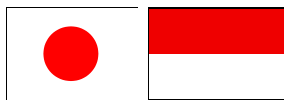
総人口の90%を占める土着民族
政界、官界、軍隊のほとんどを支配

総人口の3%が経済の
90%を支配する華人

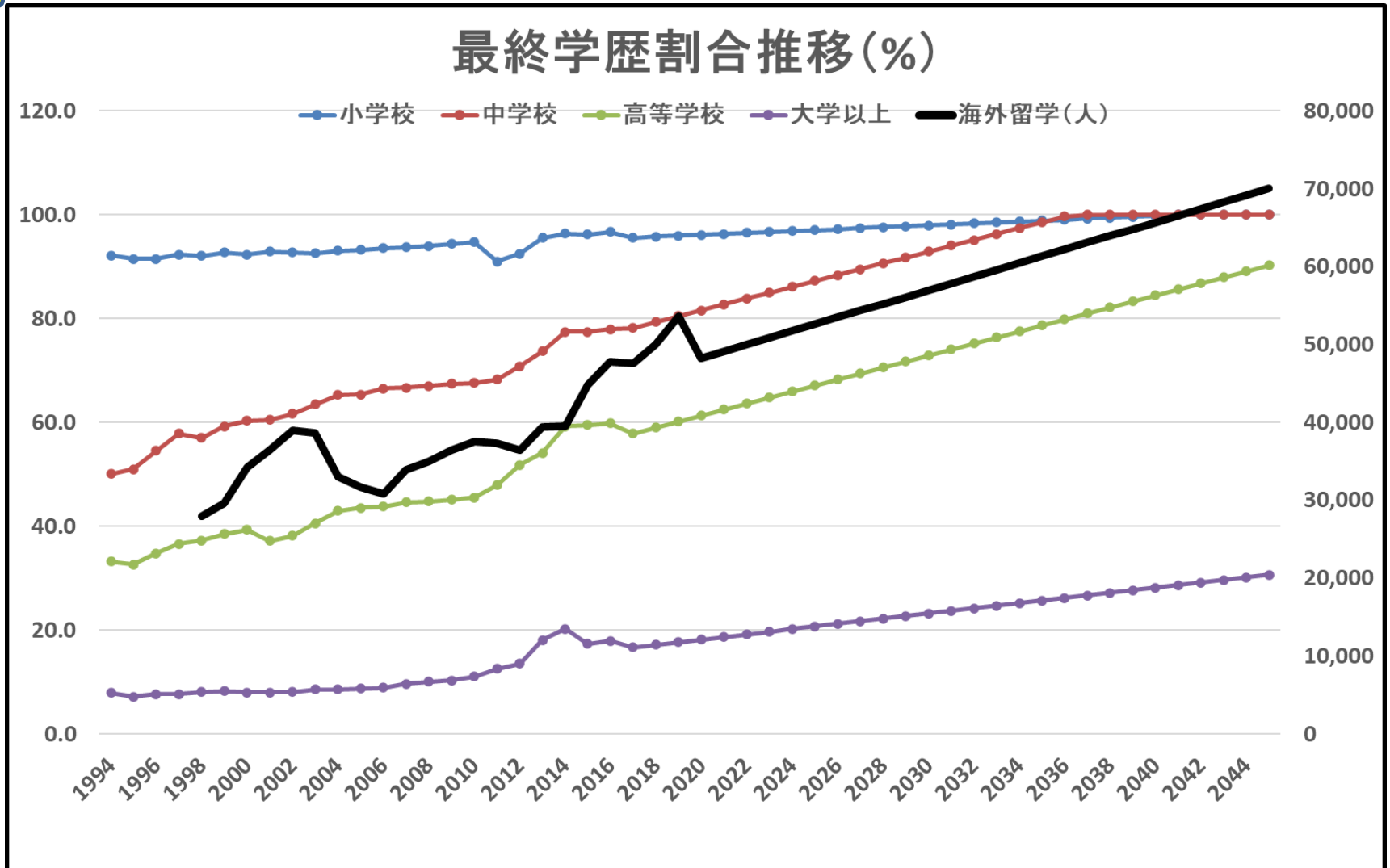




3-c.教育

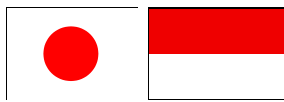


義務教育は100%を、高等学校も90%を達成するが、大学は海外留学が増える

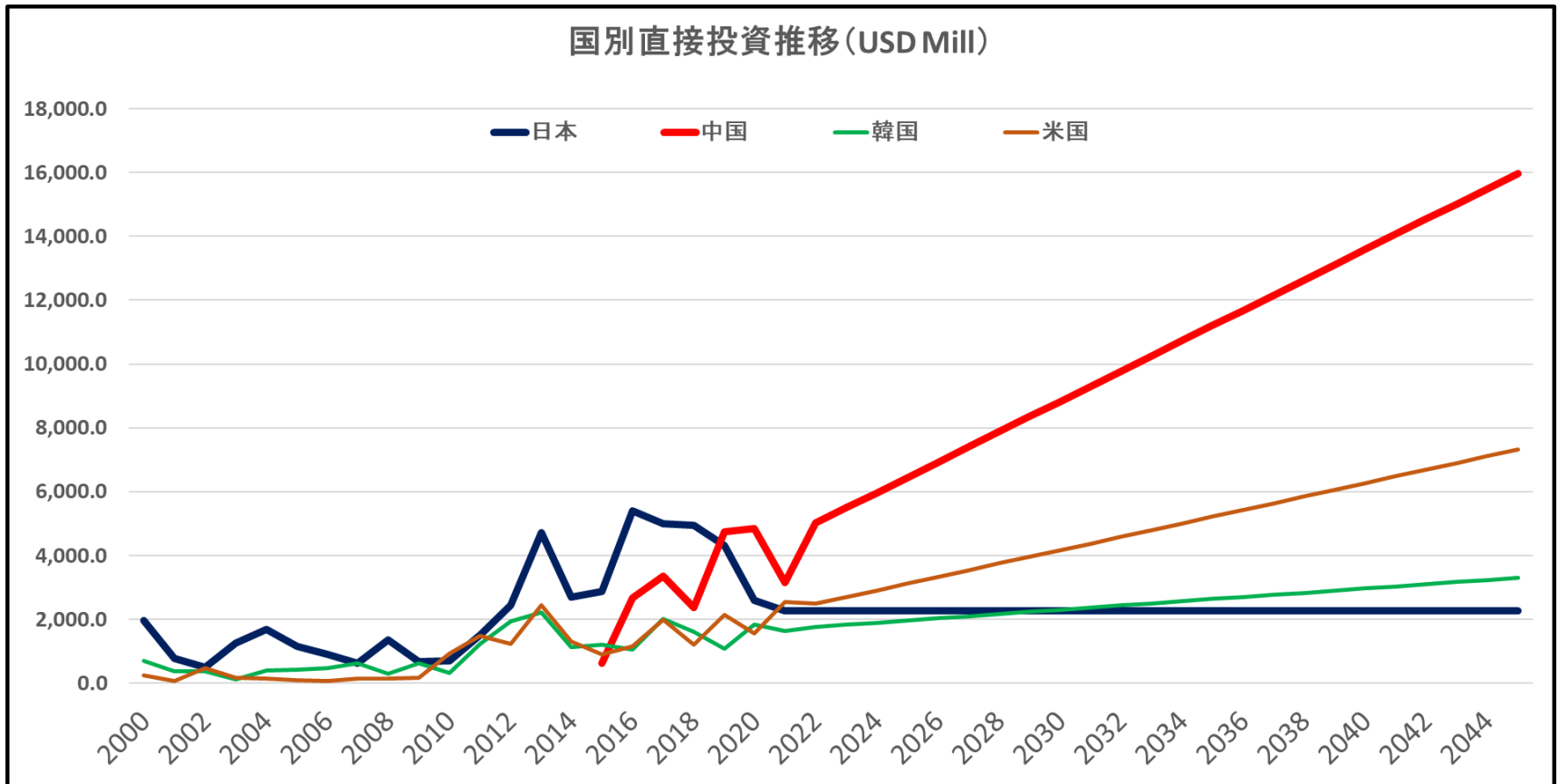




4-a. 資本

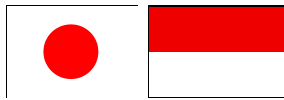


中国からの投資が大部分を占めて日本からの投資は増えない



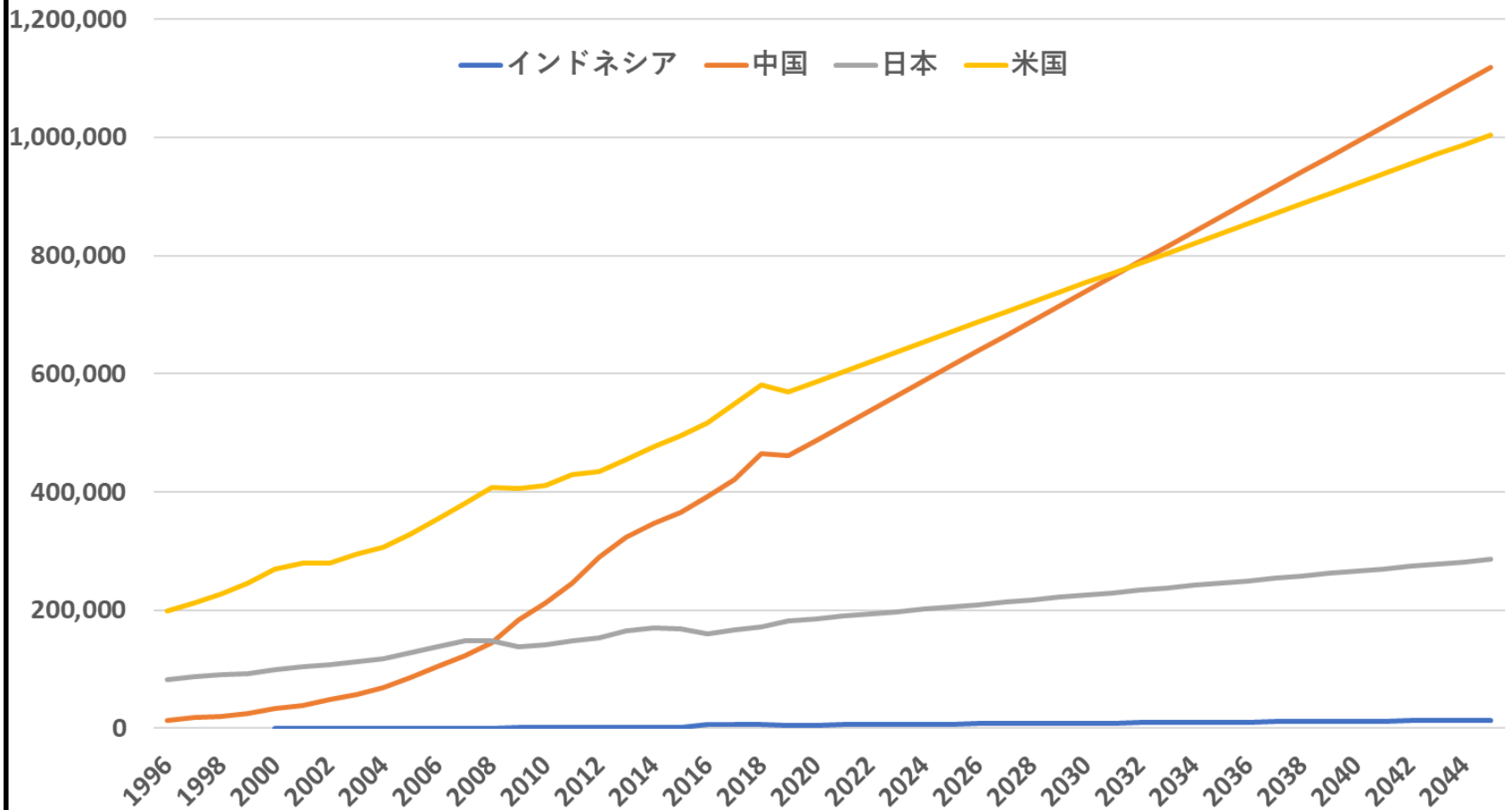


4-b.技術



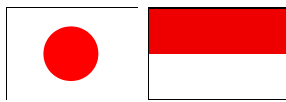
インドネシアが技術分野で大国と肩を並べることは難しい

研究開発費用推移（百万USD）





4-c.労働力

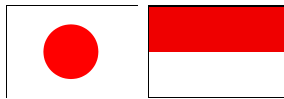


高齢化は進むが労働者が減る心配はない





4-d.資源

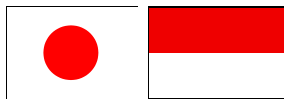


サプライチェーンの上流を外資の支配から取り返す

資源	2021年埋蔵量	単位	世界シェア(%)	ランク
ニッケル	21,000	千トン	22.30	1
錫	800	千トン	18.60	2
金	2,600	トン	4.90	6
石炭	34,869	百万トン	3.24	7
水	2,018	km ³ /年		7
天然ガス	1.25	兆m ³	0.66	22
石油	2,440	百万バレル	0.15	32
銅	28,000	千トン		

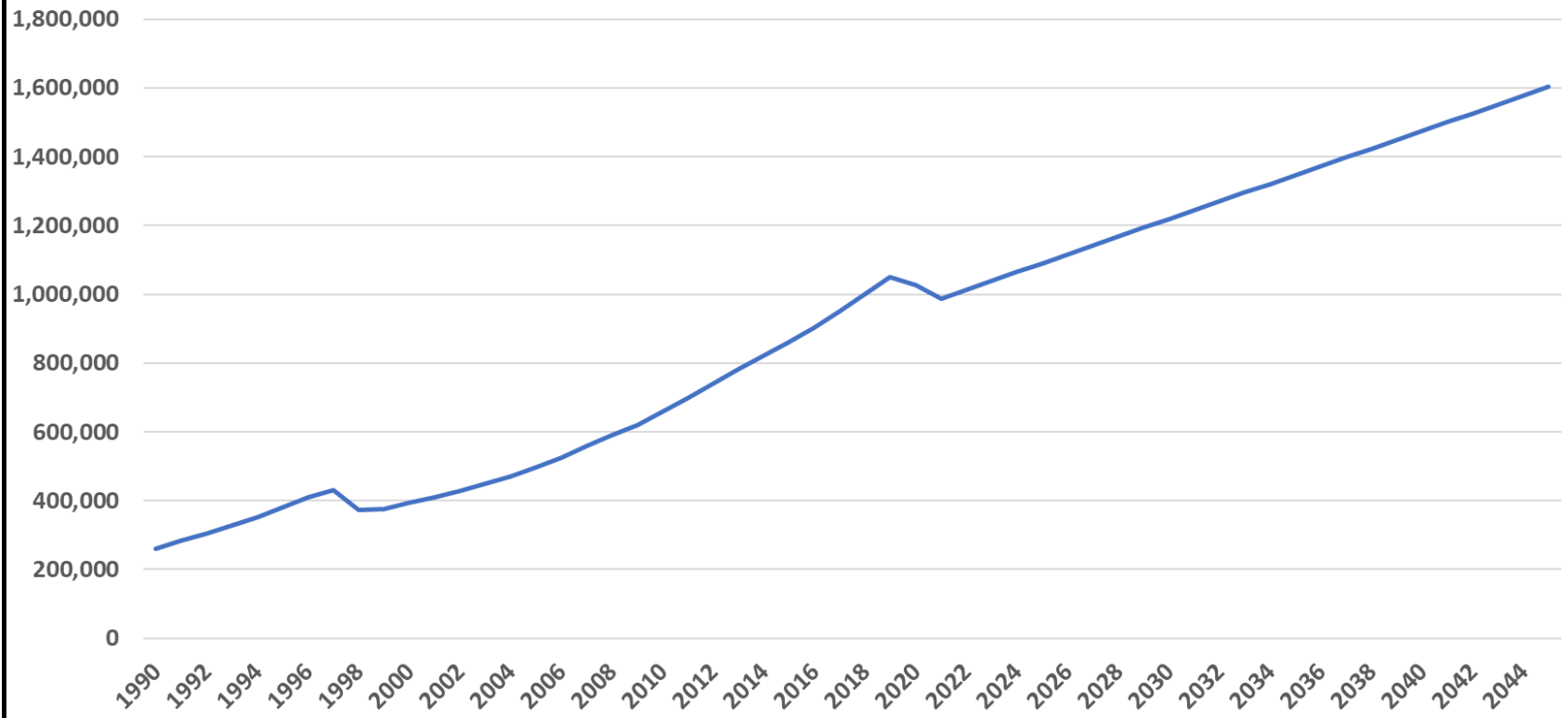


4-e.市場



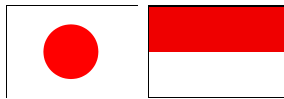
GDPは現在の1.6倍に伸び、その60%は国内消費で構成される

インドネシア実質GDP推移（百万USD）

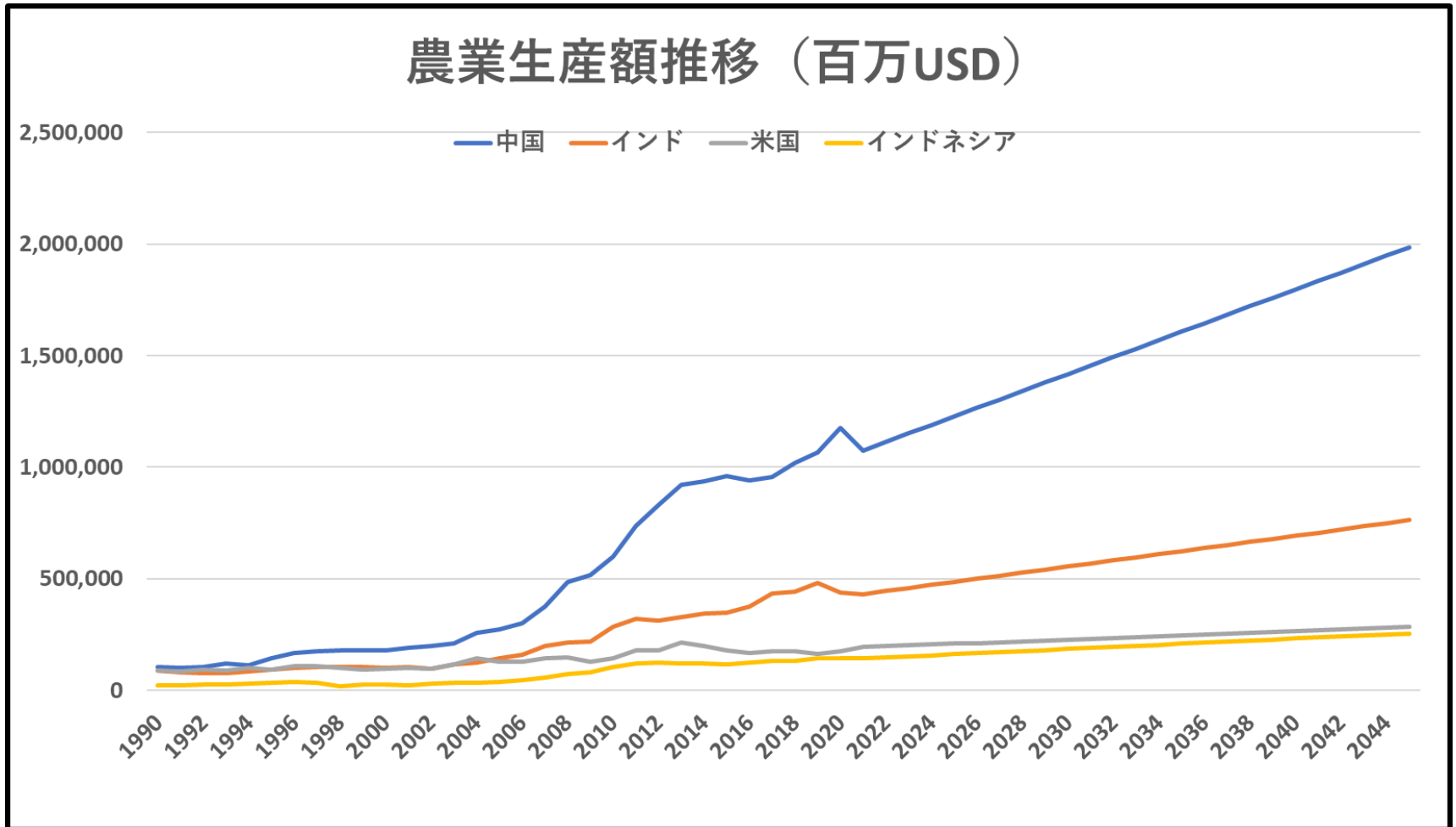




5-a. 農林水産①

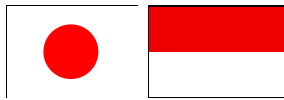


アメリカと同等の農業生産額を維持する

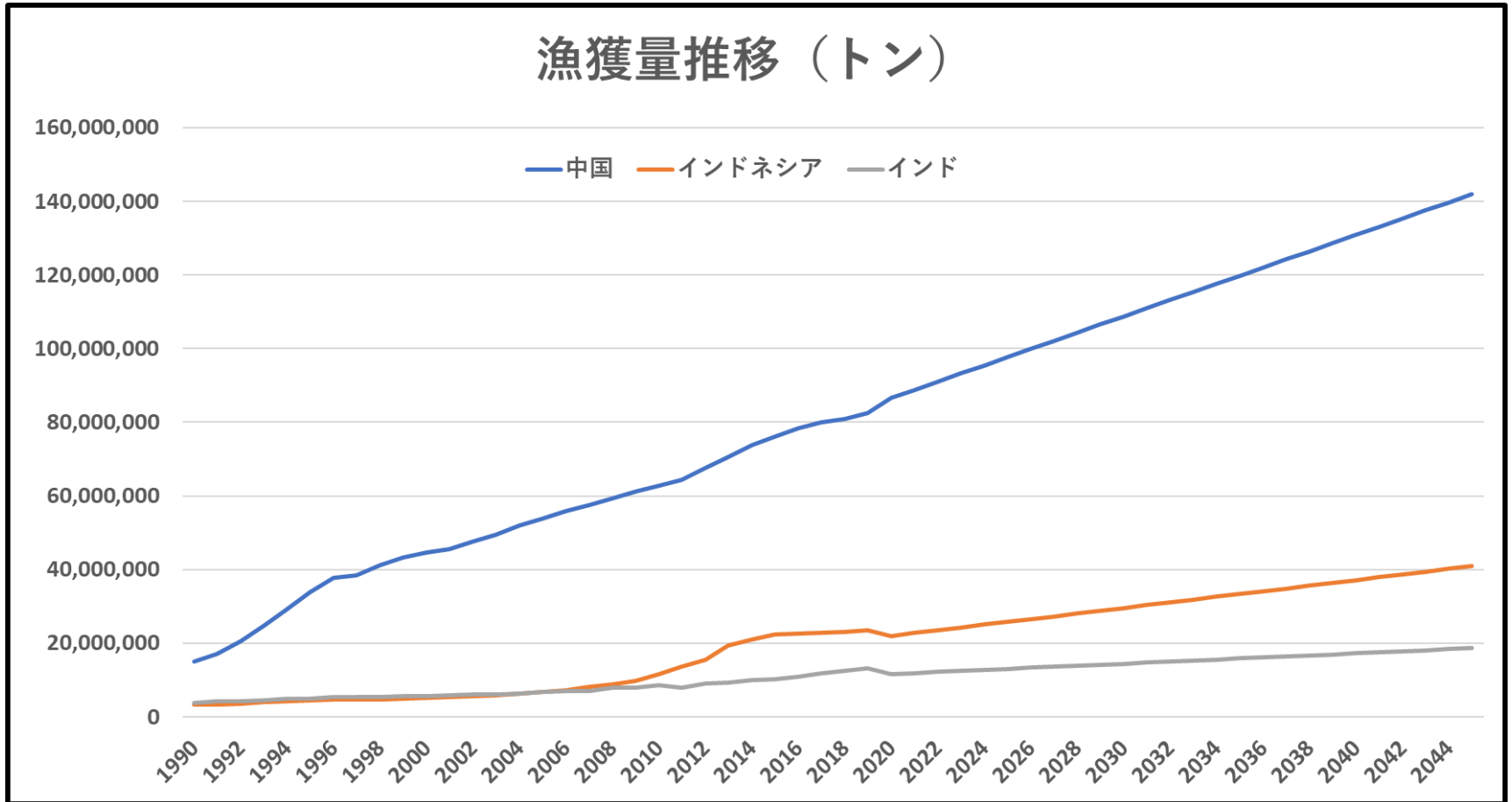




5-a.農林水産②

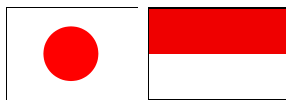


中国には及ばないが世界第二位の位置を維持する

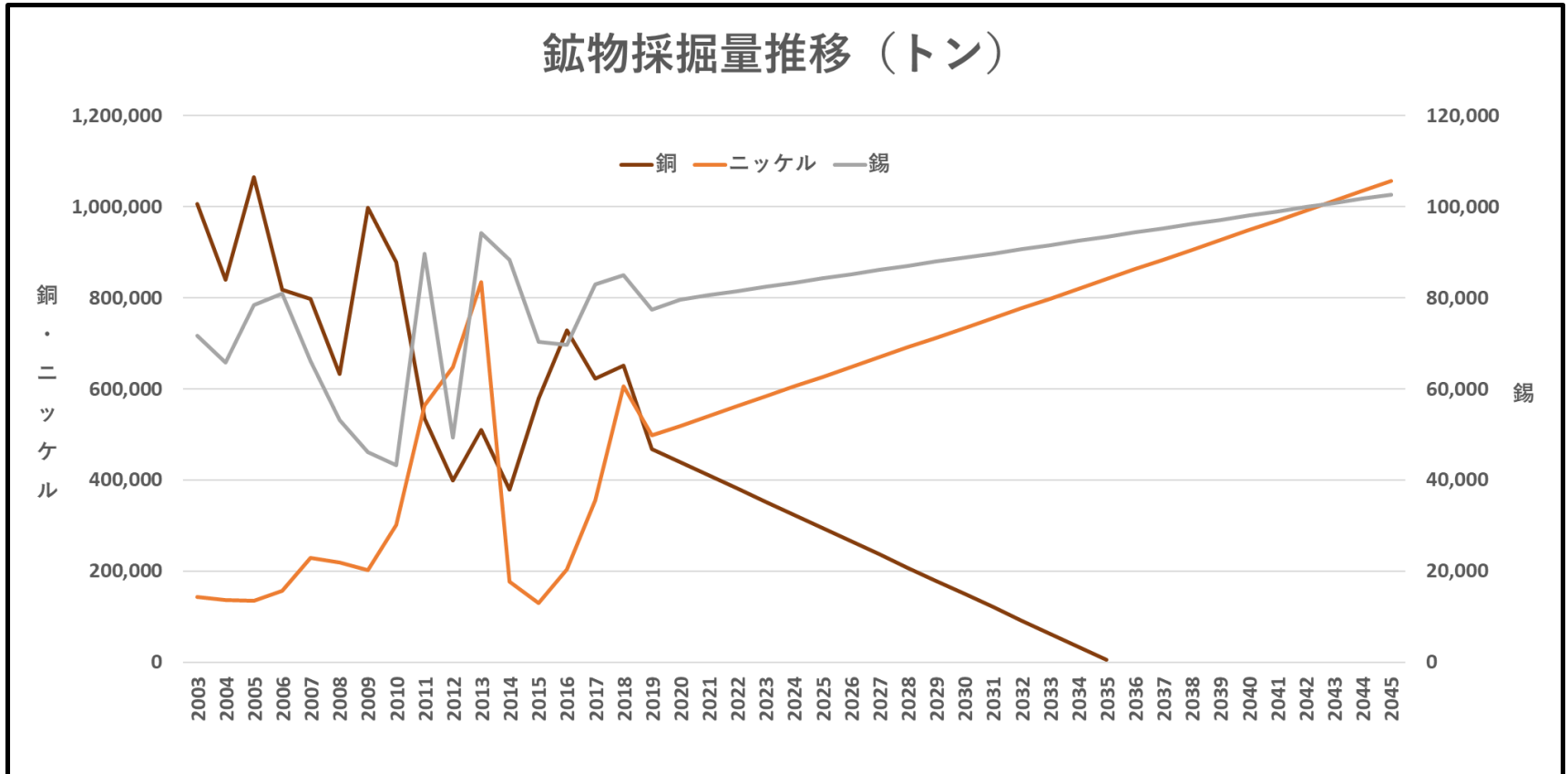




5-b. 鉱物採掘

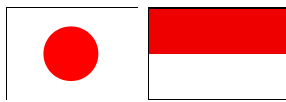


ニッケルと錫は増産が続くが銅は掘り尽くしてしまう



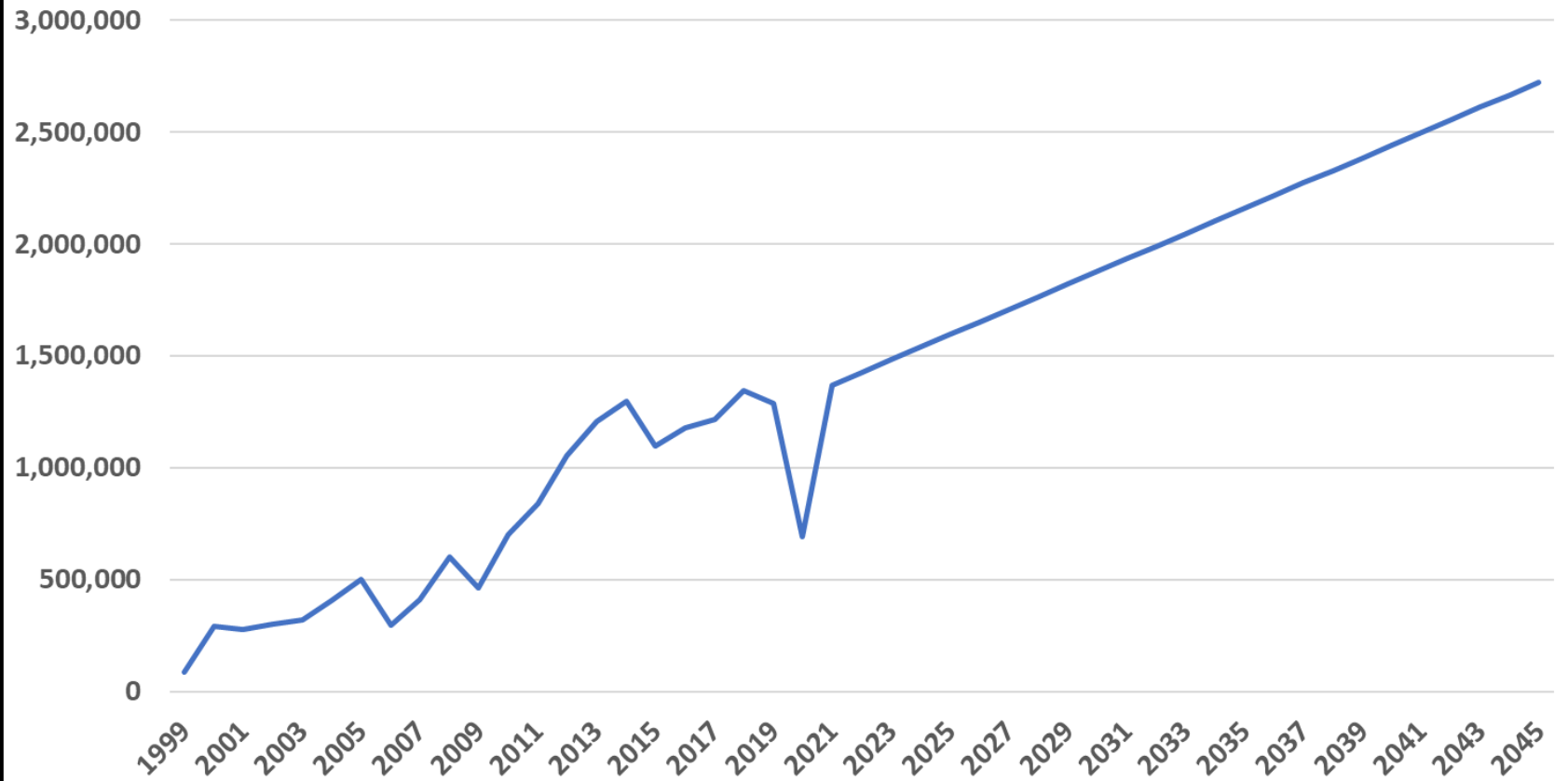


5-c.製造



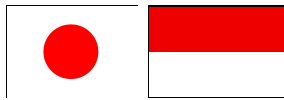
インドネシア政府が目指すEV生産拠点との関係に要注意

自動車生産台数推移（台）

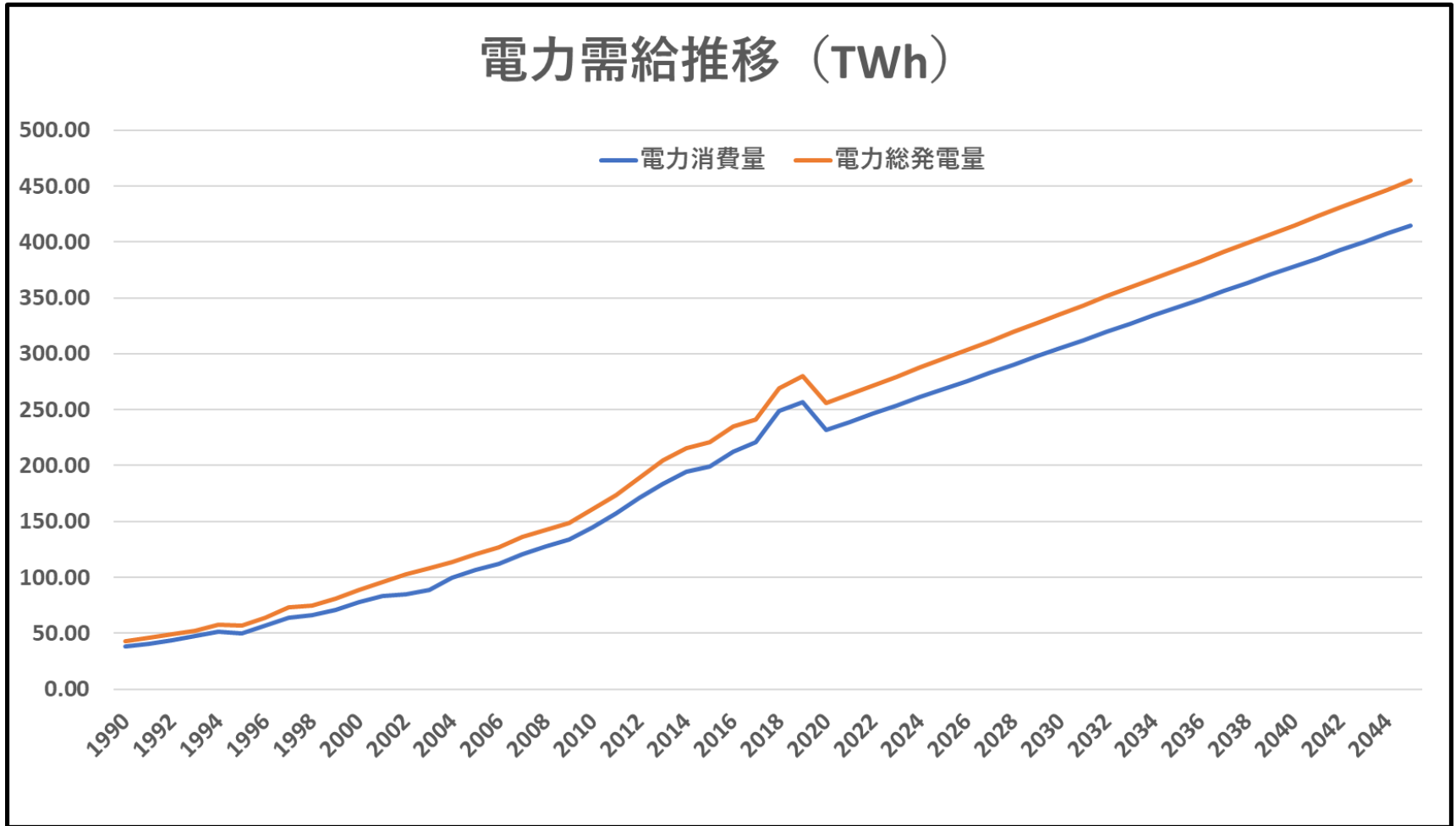




5-d.電気・ガス

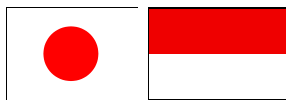


電力需給は安定して増大する



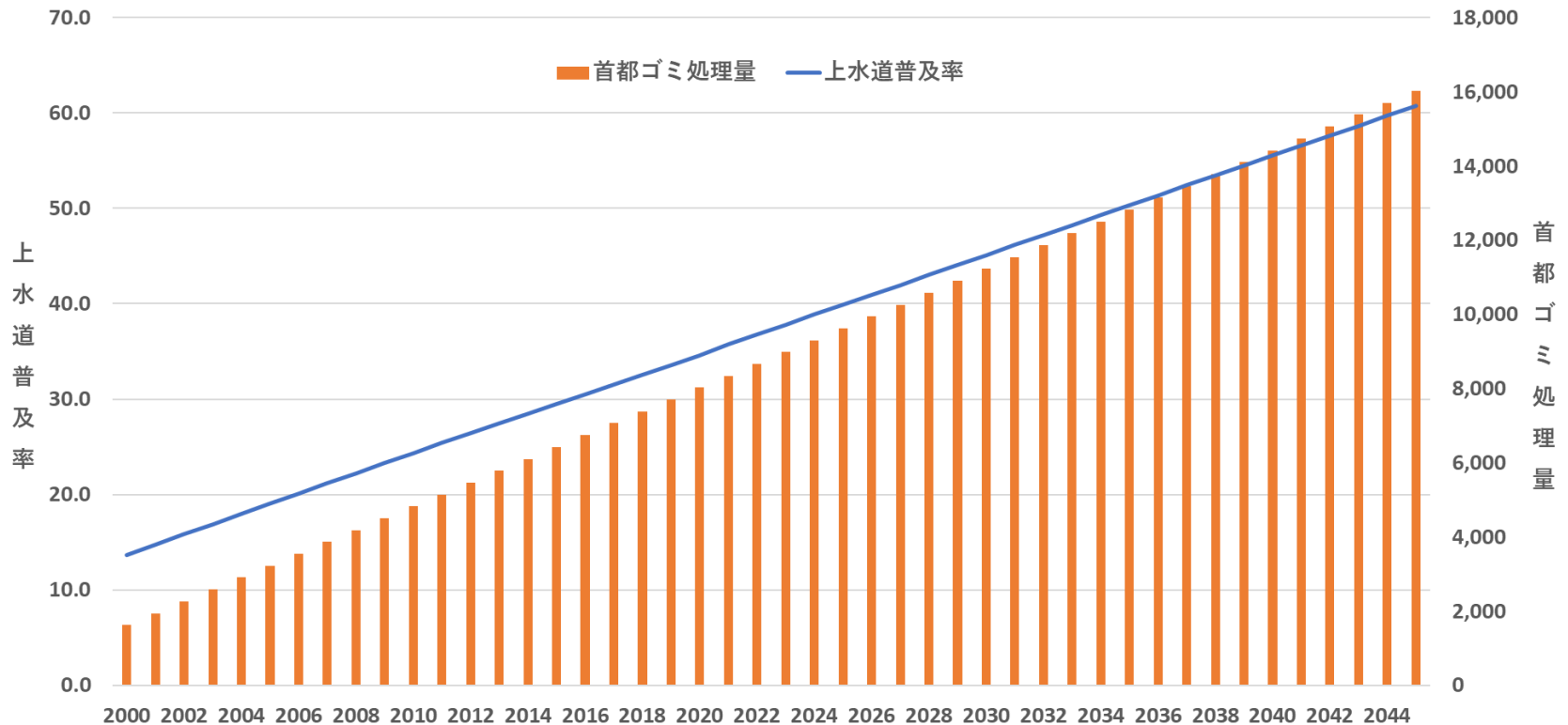


5-e.上水・ゴミ処理再生



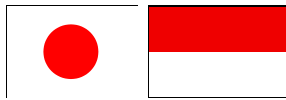
都市部のゴミ処理能力は限界に達しているが抜本的な解決策は未定

首都ゴミ処理量（トン/日）、上水道普及率（%）



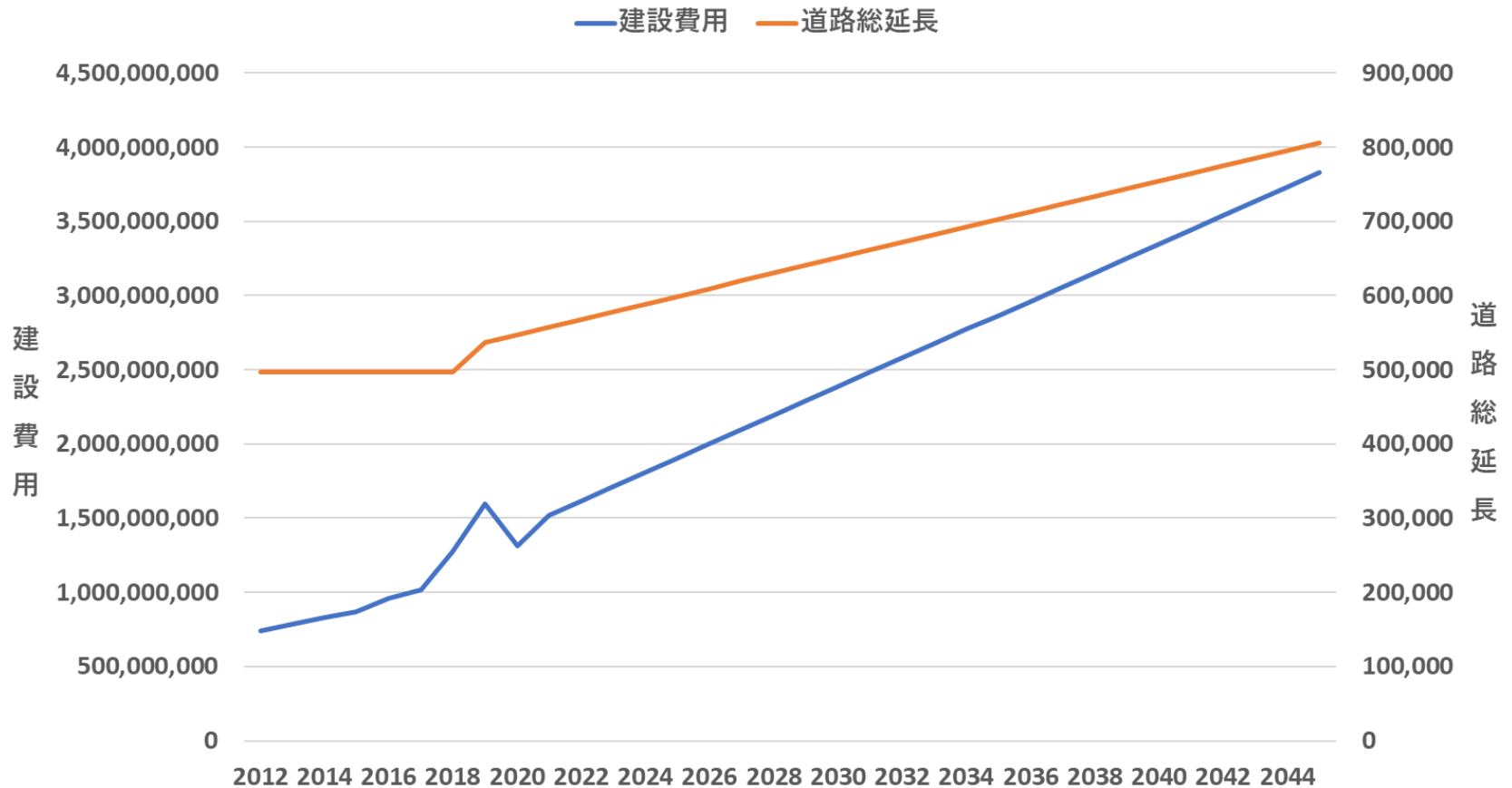


5-f.建設



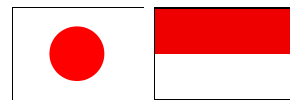
ジャワ島、スマトラ島での高速道路の整備が進む

建設費用（Rp.百万）・道路総延長（Km）

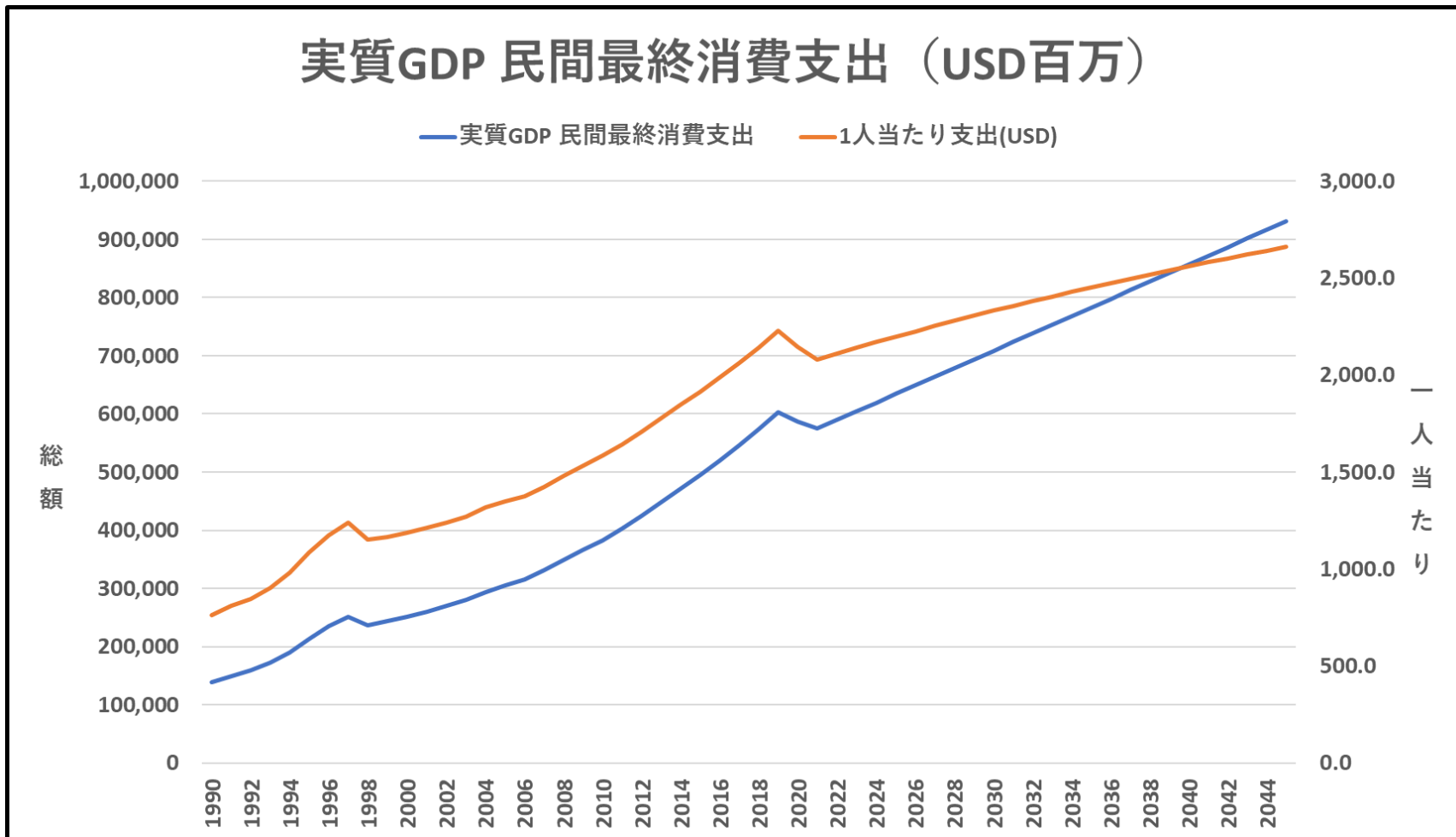




5-g.大規模小売・自動車修理

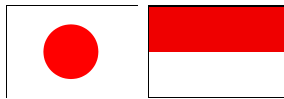


一人当たりの消費額は2045年に日本の2020年レベルに達する



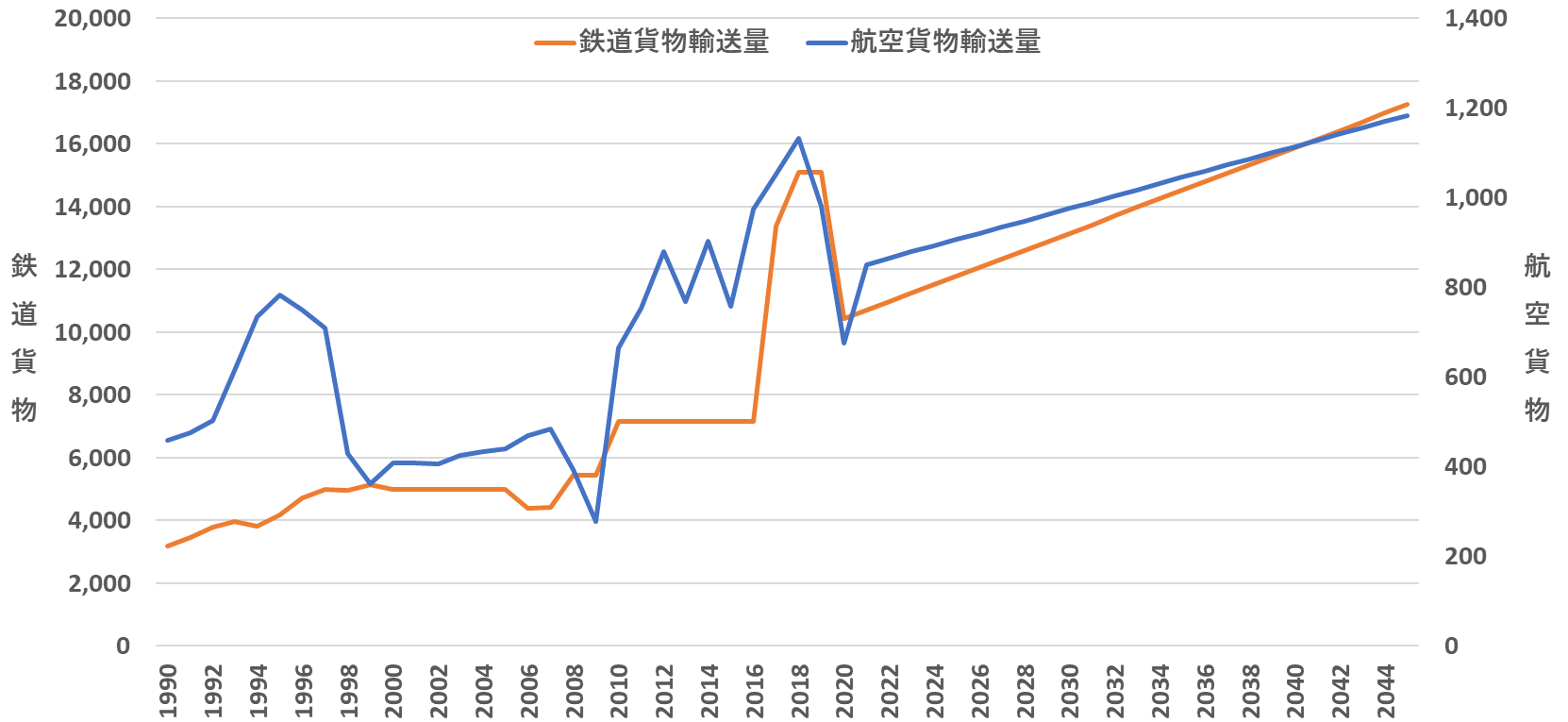


5-h.輸送・倉庫



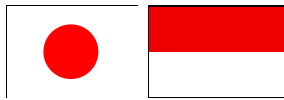
ジャワ島横断高速鉄道の実現で鉄道輸送は更に増えると期待される

貨物輸送量推移（百万トン）

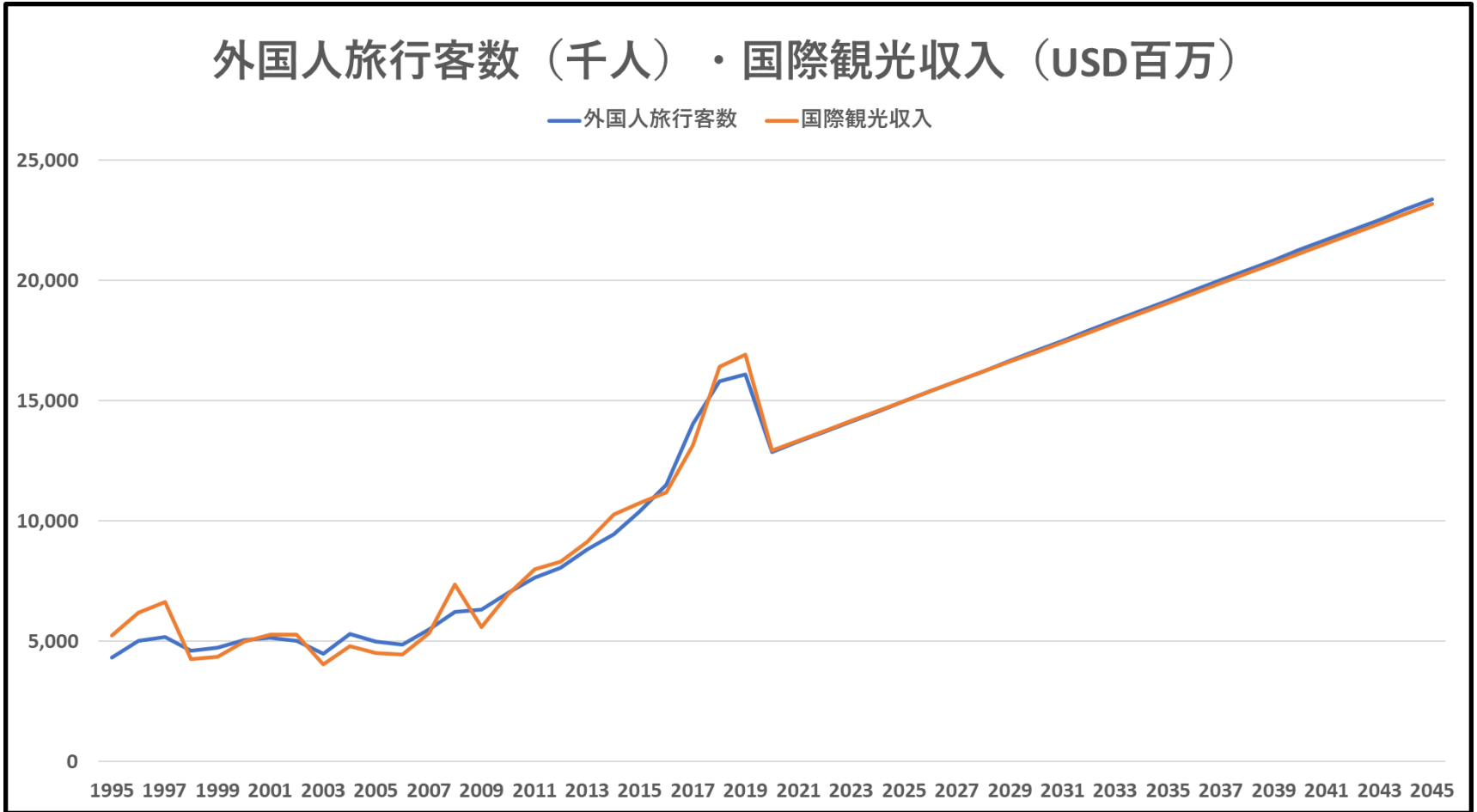




5-i.宿泊・飲食

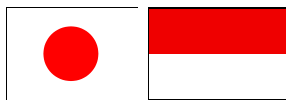


コロナ後も国際観光業界は順調に伸びる

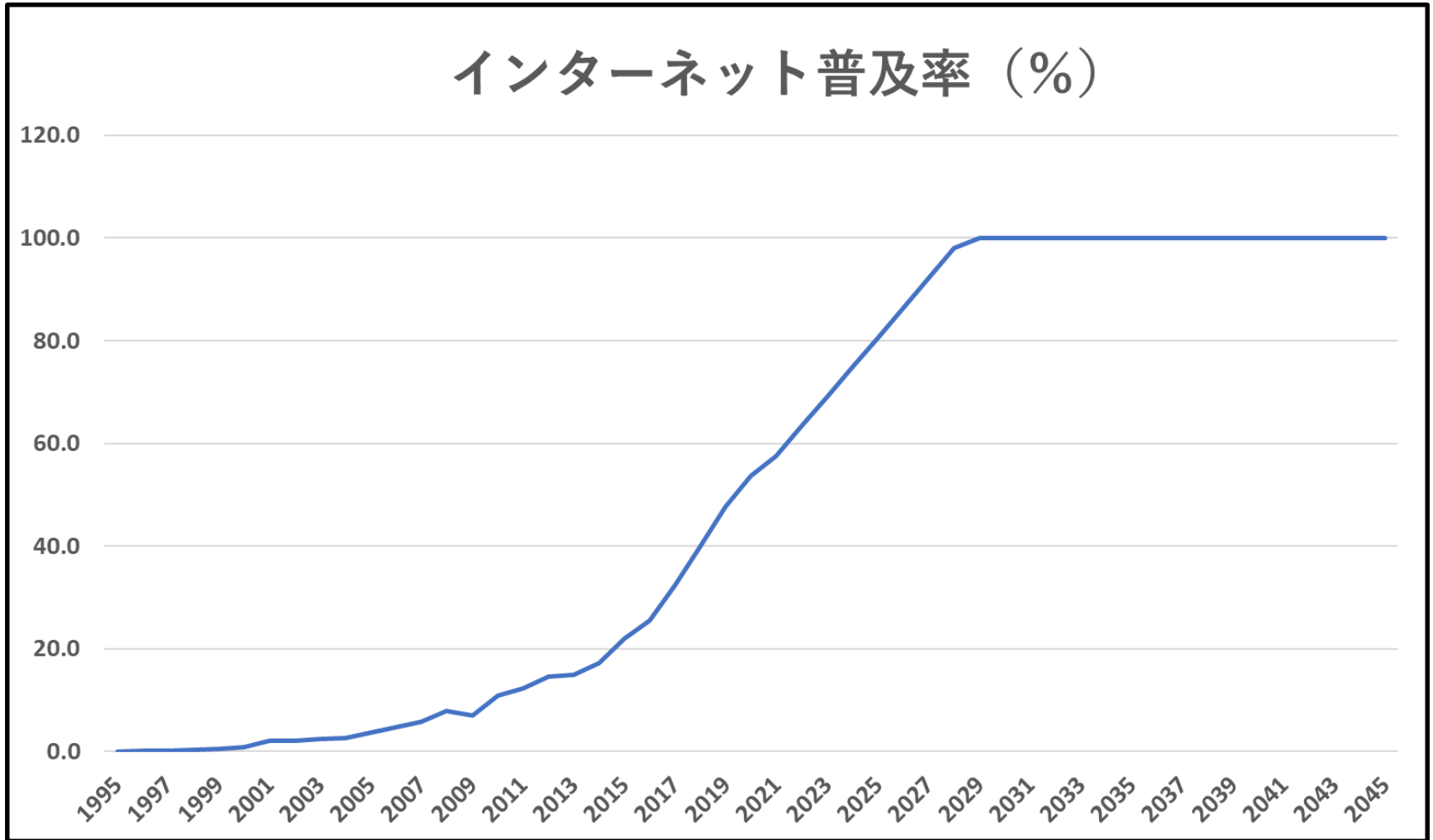




5-j.通信・情報

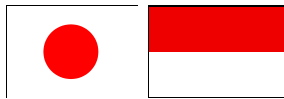


2030年にはインターネット普及率が100%に達する



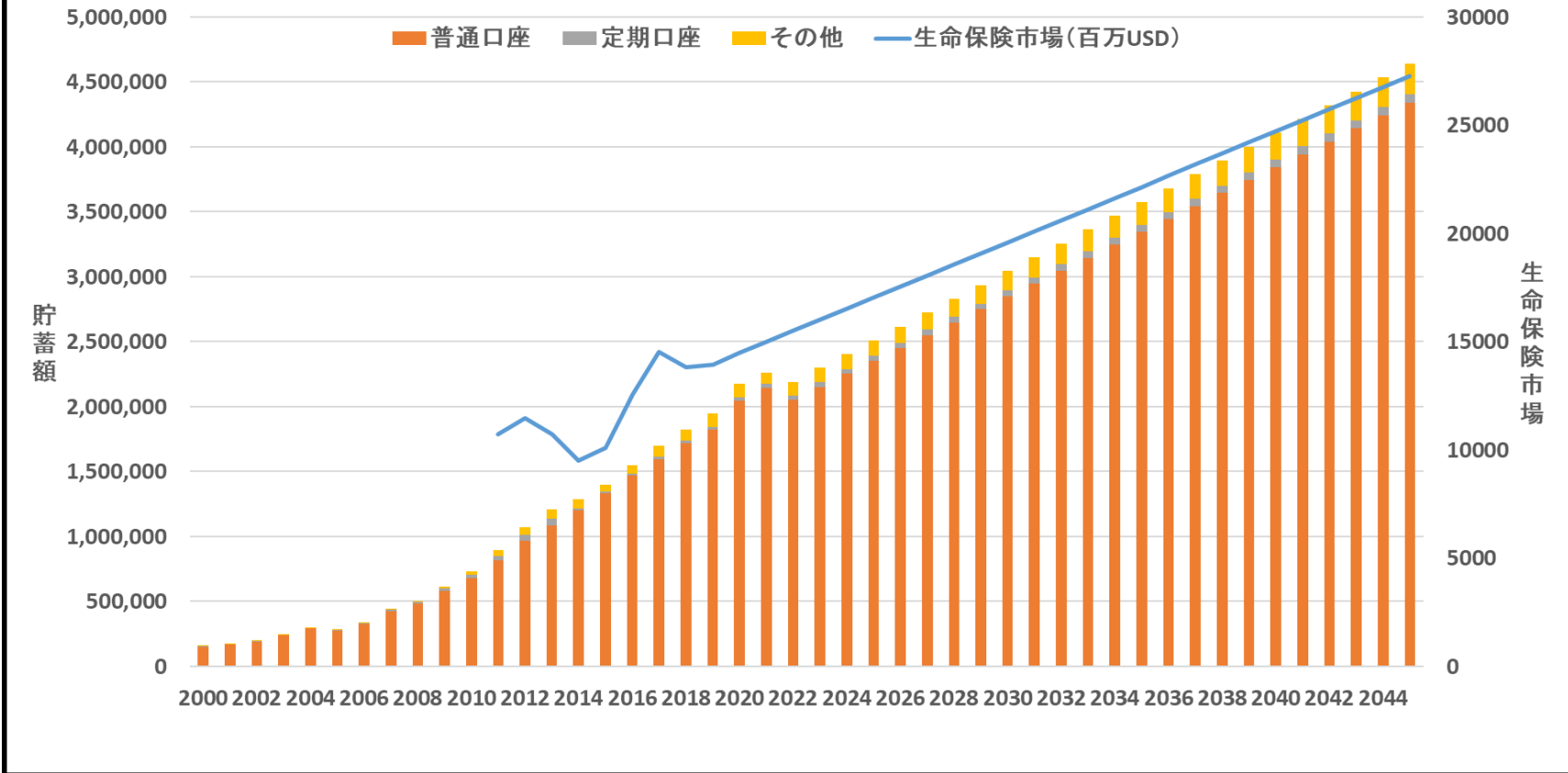


5-k.金融・保険



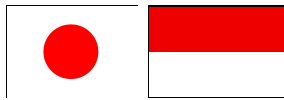
貯蓄額と生命保険市場規模は比例して伸びる

貯蓄額 (Rp.10億)・生命保険市場 (USD百万) 推移

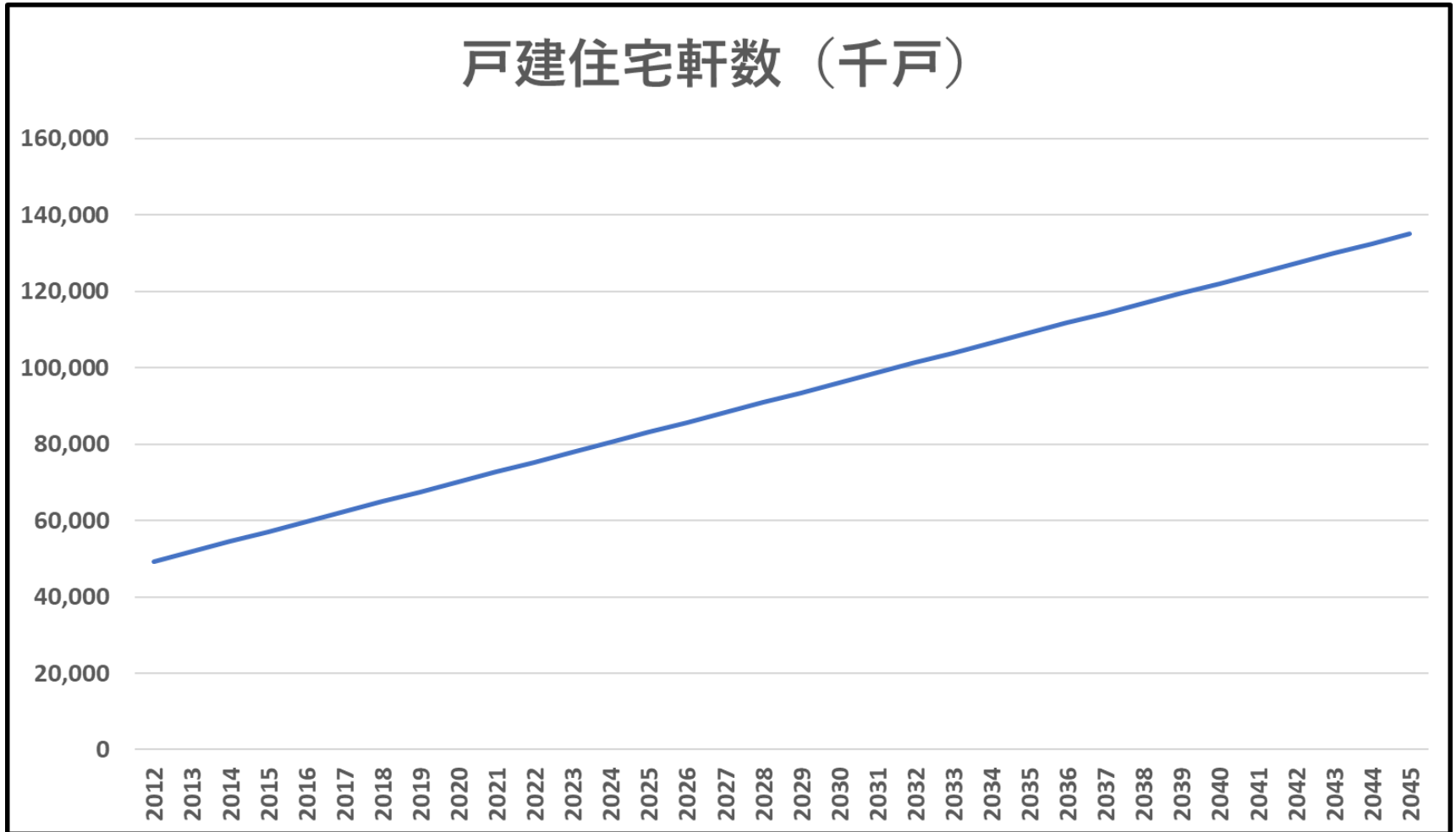


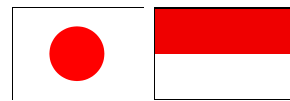


5-1.不動産



新築戸建住宅は毎年260万戸のペースで伸びる





インドネシア進出手順要点解説 <http://www.hmkt.jp/>

- インドネシア進出準備から撤退までの要点を簡潔にまとめたサイト

インドネシア最新情報ブログ <http://blog.livedoor.jp/kojindonesia/>

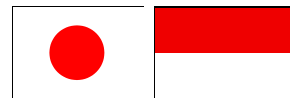
- あらゆる分野での情報を毎日、どんなメディアよりも早く紹介

インドネシアビジネスセミナー <https://abji.hamazo.tv/c724863.html>

- 四半期毎に開催される一般社団法人日本インドネシアビジネス協会の会員セミナー
- 非会員でもオンライン参加が可能
- 2021年度テーマ
 - 3月: インドネシア人材の受け入れ制度大解剖
 - 6月: インドネシアに進出して成功している企業の共通項
 - 9月: インドネシアと日本の新しい関係
 - 11月: インドネシアでのビジネス交渉術

インドネシア進出ハンドブック

- あらゆる進出形態での事業開始から撤退までのステップを詳細スケジュールと資料で解説
- 45年間のインドネシア事業で得た全ての知見を掲載
- 資料一式を<http://www.hmkt.jp/handbookset.zip>からダウンロード可



ご清聴ありがとうございました
ここからは質疑応答です